

2022年6月15日

各位

株式会社ヤマダホールディングス

～陸上競技部 大会結果～

ヤマダホールディングス陸上競技部 ハンマー投 柏村亮太選手  
「日本陸上競技選手権大会」で激戦を制し「日本一」を奪還！  
自己新記録を樹立 2年ぶり4度目の優勝！

2022年6月9日(木)～6月12日(日)、ヤンマースタジアム長居、大阪府大阪市で開催された「第106回日本陸上競技選手権大会」にヤマダホールディングス陸上競技部所属の柏村亮太、小田大樹の選手2名が出場いたしました。6月10日に行われた男子ハンマー投では、柏村亮太選手が一投目で自己ベスト記録(71m50)を大きく更新する「72m77」の自己新記録を投げ、2年ぶり4度目の優勝を果たしました。



また、6月12日に行われた男子走幅跳では、小田大樹選手が7m70(+1.7)の記録で10位となりました。

ヤマダホールディングス陸上競技部へのご声援ありがとうございました。

大会名	: 第106回日本陸上競技選手権大会・		
開催日	: 2022年6月9日(木)～6月12日(日)		
会場	: ヤンマースタジアム長居(大阪府大阪市)		
結果	柏村亮太	ハンマー投	72m77 優勝
	小田大樹	走幅跳	7m70(+1.7) 10位



▲走幅跳に出場した小田選手

**ヤマダホールディングス陸上競技部 男子T&F  
柏村亮太 選手**

**第106回 日本陸上競技選手権大会 優勝コメント**

今回、自己ベストで優勝できてとても嬉しいです。  
1投目に自己ベストを投げ、まだ伸ばせると思っておりましたが、  
2投目から記録を狙いすぎたことで、力みが入ってしまい記録が  
伸ばせずに課題の残る試合となりました。

2022年度シーズンにおいて前半の2試合は体の状態は、良かった  
ものの投げる際の微調整ができず良くない結果で終わったことも  
あり不安のあるスタートでした。日本選手権では、体と投げ（技術）  
の両方を上げることができたので1本目から自己ベストを狙うこと  
ができたのだと思います。後半シーズンも自己ベストを更新して、  
様々な大会で優勝できるよう頑張ります。



ヤマダホールディングス陸上競技部は、2004年4月の発足以降、これまでクイーンズ駅伝（全日本実業団対抗女子駅伝）や東京オリンピック、世界陸上など、国内外様々な大会で活躍するだけでなく、陸上競技活動を通じた子供達への教育支援をはじめ地域社会の活性化、スポーツ文化の向上など、社会貢献活動に取り組んでいます。ヤマダホールディングスは、これからも陸上競技部活動を通じたスポーツ振興と地域貢献に取り組んでまいります。

**【発行元】株式会社ヤマダホールディングス 経営企画室 広報課**  
電話：027-345-8947 / FAX：027-345-8948 / E-mail :ymd\_kouhou@yamada-denki.jp

---

上記記載の情報は、2022年6月15日現在の情報であり、今後予告なしに変更されることもありますので、あらかじめご了承ください